

障がい者の就労支援を行う「ワークオフィス絆結」と、障がい者が活躍する「コピーセンター絆結」の両輪で、「障がいがあっても強みを生かし、イキイキと働く」、「障がいがあっても納税者になり、高齢者を支える」社会づくりを目指す。障がい者を「正しく理解する」ノウハウをもとに、企業への安心した受入、得意を生かし合う障がい者同士のチームづくりをサポートし、企業と福祉との橋渡し役を果たしている。

### 【経緯・背景等】

代表の船越氏は、22年間勤務していた西部ガス(株)を退職し、社会福祉士の資格を取得後、2014年就労支援事業所「ワークオフィス絆結」を開設。2017年1月に西部ガス(株)の子会社西部ガス絆結(株)となり、同年2月に「コピーセンター絆結」を開設し、3月に特例子会社の認可を取得、西部ガス株式会社の特例子会社となる。

### 【具体的な取組】

#### 就労支援と定着支援で高い就職定着率

「ワークオフィス絆結」では、企業が雇用したくなる人材を育成し、企業への就職をサポート。企業が安心して受け入れられるよう各人の「サポートシート」を作成し、ジョブコーチ(職場適応援助者)配置、障がい者への接し方についての実演、就職後の定期的訪問等で受入課題を随時解決している。これまで就労支援した33人20社の就職後6か月の定着率は100%、就職3年後で80%と高い実績を持つ。(2019年4月時点)

#### 得意を生かす、苦手を補い合う

オフィス支援業務を行う「コピーセンター絆結」では、障がい者が中心となって、来客対応、受注、デザイン、制作、業務管理などを行う。お互いの得意と苦手を理解し、サポートし合うチームづくりを強みとして、制作物のデザイン・印刷、資料の正本、データ入力などの業務を受注し、妥協しないクオリティで顧客からの信頼を得ている。

### 【取り組んだ成果】

西部ガス絆結(株)になった初年度から黒字を達成。売上の約70%は「コピーセンター絆結」で、外部受注の比率が約半分と高まってきている。また、コピーセンターを通じ企業や一般の人が、障がい者と直接関わることができ、新たな気づきや正しい理解が生まれている。障がい者自身も、働ける喜びを感じ、社会的・経済的自立を果たしている(税金を使う側から納める側へ転換)。

### ＜企業プロフィール＞

社名	西部ガス絆結(ばんゆう)株式会社
創業	2014年3月
資本金	2,000万円
所在地	福岡県春日市春日公園5丁目2番地
代表者	代表取締役 船越 哲朗
従業員数	20人(2019年4月1日時点)
事業内容	障がい者就労支援、印刷、デザイン、他

#### ▼就職支援サービス



#### ▼コピーセンター絆結

